



ひおき市議会だより

No. 63
2021年2月

ざかいのとびら



笑顔の門出

12月定例会 主な内容

令和3年2月号 第63号

- ◎ **特集** 気になるまちのレポート所管事務調査報告 P2
- ◎ 衛生環境の向上に向けて予算化 P4
- ◎ 一般質問 明日を論戦！「より良い市政をめざし、11人が登壇」 P8
- ◎ **インターネットで議会を見よう！** P15



気になるまちのレポート

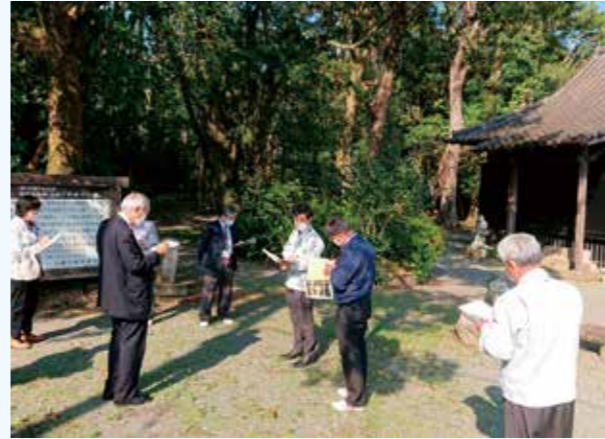
所管事務調査報告

文教厚生常任委員会

【調査日】令和2年11月11日

●文化財保護事業の現状についての調査

【文化財保護事業】中島常楽院「妙音十二楽」の伝承、保存について
1992年京都の天台宗常楽院住職宝山検校が、田尻中島に常楽院を建立したと伝えられており、昭和29年に史跡として県指定文化財に指定された。
妙音十二楽は、常楽院開山の日とされる10月12日に盲僧が集まり本堂で演奏されてきており、宗教音楽の流れをくむ特色ある芸能といわれる。



昭和46年に県無形文化財に指定されたが、高齢化と後継者不足で本年度をもって終了し、その音色は聴けなくなる。

【埋蔵文化財】垂口遺跡発掘調査の経緯及び調査後の保存活用について
垂口遺跡は、令和元年度に畑地帯総合整備事業に伴う埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査において、縄文早期、古墳時代、中世の複合遺跡であることが把握された。

吉利地区周辺の遺跡で縄文時代後期の遺物が確認されるのは初めてである。



【歴史民俗資料館管理】吹上歴史民俗資料館の保存活用について

昭和57年に開館し、吹上地域をはじめ日置市内の先史時代の縄文土器や古墳時代の土器などの資料や、島津分家伊作氏10代当主の忠良（日新公）らにまつわる歴史展示、吹上地域で使われていた昔の農機具や祭りに関する民族資料等を見ることができている。

●総括

現在、日置市内には、95の指定文化財がある。

伝統や風土を生かした風格ある教育の推進のためには、市内の文化財の教育活用は、重要な



ものと考えられる。

郷土の伝統や文化を尊重する態度を養い、歴史・文化を理解させるためにも、文化財を教育に活用し、ひおき学等の総合学習や行政出前講座等を通じ、周知するべきと考えられる。

本年度を最後に、中島常楽院での妙音十二楽の演奏が途絶えることは残念なことであるが、市は妙音十二楽の記録保存に努めることである。

これまで毎年10月12日妙音十二楽が演奏されていたことや、薩摩琵琶等による演奏を傳承していくためにも、企画展などの機会を通して継承していくことを期待したい。

文化的資産及び歴史的資産は、市民の郷土愛や誇りを育み、市民生活の活力につながっていくと考えられる。

これらを守り継承していくことは、郷土への愛着や誇りを育み、生活を文化的に豊かにし、地域コミュニティに活力を与えるものであり、教育、観光、地域振興上の資産としても重要なものである。

今後、保護活動への理解と周知啓発に努められたい。

産業建設常任委員会

【調査日】令和2年10月16日

●オリーブの現場と災害被害等についての調査

【現在の状況説明】
日置市オリーブ部会が今年10月に発足した。

【台風10号の被害状況について】
市所有の圃場では3割の倒木があり、市民の圃場で平均2割の倒木があった。

今年花の満開時期に4日間連続の降雨があり、受粉ができなかったことや台風による被害等の影響が大きい。

【オリーブ部会との意見交換】

4年前にパンフレットを見て手間がかからないと飛びついた。



今までにない満開にかかわらず結実しなかった。

不作保証についても何もなく、支柱立てや草刈り、葉は15〜16回かけている。

経費と手間がかかり品種によっては収穫も大変で、労働時間に見合わない。

将来を考えてとりかかったが、採算が合わない事は問題だ。

本格的に6次産業に取り組むのであれば、開花時をずらした品種や雨に強い品種等の研究、助成を考えて欲しい。

【今後の支援策】

挿し木の苗を千円で供給することを考えている。

また支柱の支援も来年度から考

【委員からの意見】

開花と受粉時期を考えた品種の選定をしているようだが、充分ではない。

7年経っても採算が取れないことが心配され、栽培の難しさを痛感した。

●吹上サッカー場付近の松林等についての調査

【現在の状況確認】
吹上浜松林数箇所の水たまりは、サッカー場が原因でなく、偏西風によって飛砂が高く堆積し、排水がうまくできていないためであった。

松林数箇所の水たまりについては、国・県・市を交えた検討委員会が今年設置され、整備事業のあり方などを検討していくことになるとの報告を受けた。

【委員からの意見】

現地検討会及び検討委員会が開催される事は大きな1歩で、今後に期待したい。

●各地域加工センターの現状等についての調査

【委員からの意見】

新規会員が集まらない厳しい現状があり、若い世代が引き継いでいく事は困難で、今後の対策が必要である。

2カ所ともに赤字が出ており、補填がいつまでできるか大変に心配される。

●まとめ

オリーブは生産者より厳しい現状の報告を受け、7年経った現状を鑑み今後しっかり考えなければならぬ。

支柱を強くすることは大事であるが苗にも助成を行っており、他の作物に対する助成との比較が若干心配される。

品種改良や収益が上がらない事が大きな課題である。

吹上浜の国有林の松林において

は、今後の調査に期待したい。

加工センターにおいては加工部員が少なく、今後継続的に加工品を作っていくのか課題である。高齢化も一つの課題だが、新たな加工グループの設置等についても検討されて良いのではないかと考える。



令和2年度
12月補正

衛生環境の

19億3537万2千円を追加

向上に向けて予算化

総額370億331万4千円

常備消防備品購入費 723万7千円



感染症対策空気呼吸器等

災害対策備品購入費 1174万8千円



簡易ベッド300台・防災倉庫6基

コロナ感染症対応トイレ臨時交付金 325万9千円



かめまる館・城の下物産館・日吉農村センター等の洋式化

農業人材投資 150万円



新規就農者 6カ月間の2人分

体験型観光モニター業務委託費 830万6千円



県内の外国人や旅行代理店を対象に

地域経済活動支援事業費 875万円



宿泊利用割引・バス利用助成

特産品消費拡大推進費 11万円



直売所合同販売会の冷凍庫・冷蔵庫のレンタル料

農地集積協力金事業費 98万円



農地と農地バンクに貸し付け担い手の集約化を図る場合の協力金

た、備蓄の状況は、
問 防災倉庫6基の大きさ・高さ・防湿性は確保されているか、また、備蓄の状況は、

答 内容としては日置時間を楽しもうキャンペーン事業で、当初の12月末までの期間を、来年3月初旬までの期間の延長を予定している。
問 防災倉庫6基の大きさ・高さ・防湿性は確保されているか、また、備蓄の状況は、

問 地域経済活動支援事業費の補助金及び交付金の内容は、

答 空気呼吸器は建物の火災の際はすべて使用する。

問 体験型観光モニター事業を予定している。

問 空気呼吸器と面体マスクを感染症対応地

問 新型コロナウイルス感染症の終息後を見据え、よしとし軍議場を中心に県内の外国人および旅行代理店を対象とした体験型モニター事業を予定している。

答 発電機や投光器、食料やリヤカーなどを備蓄し、避難所となっている地区公民館等に設置する予定である。

問 新型コロナウイルス感染症の終息後を見据え、よしとし軍議場を中心に県内の外国人および旅行代理店を対象とした体験型モニター事業を予定している。

問 直売所合同販売会の冷凍庫等のリースは

問 1店舗1台の1日分のリース料となっている。

答 床面積9、55㎡。高さ約2m38cmで、防湿性についてはカビ等ができないような機種を選定確保されている。

問 学校関係はウオッシュレットが設置されない

問 今回のトイレ洋式化は感染症対策なのか。

答 国が決めた基準である。

問 既に洋式化されている所には、今回ウォッシュレットは設置しないのか。

答 日吉農村センター等のトイレの洋式化は、各60万3千円、かめまる館は2基145万円で学校関係は50万円であるが、金額の違いは何か。

答 指定管理施設の5台で2月7日、14日の、

答 感染症対策として洋式化に伴い、ウォッシュレットも設置する。

答 広く周知していく。

問 日吉農村センター等のトイレの洋式化は、各60万3千円、かめまる館は2基145万円で学校関係は50万円であるが、金額の違いは何か。

問 直売所合同販売会の冷凍庫等のリースは

問 国が決めた基準である。

問 今回のトイレ洋式化は感染症対策なのか。

答 国が決めた基準である。

問 既に洋式化されている所には、今回ウォッシュレットは設置しないのか。

答 集積率により、4%以上が1万円、30%以上が2万2千円となっている。

問 農地集積協力金事業費は、1万円、2万2千円と単価が違う理由は何か。

答 集積率により、4%以上が1万円、30%以上が2万2千円となっている。

問 農地と農地バンクに貸し付け担い手の集約化を図る場合の協力金

問 農地集積協力金事業費は、1万円、2万2千円と単価が違う理由は何か。

問 既に洋式化されている所には、今回ウォッシュレットは設置しないのか。

答 洋式化を新たに行うところにはウォッシュレットを設置するが、すでに洋式化されているところには設置しない。

問 今回のトイレ洋式化は感染症対策なのか。

委員会の主な質疑

障がい児通所給付費

8025万6千円

児童発達支援や放課後デイサービスへ

日吉保健センター管理費

29万円

光熱費不足分・浄化槽修繕費

給食センター管理運営費

160万2千円



配送車の所管替え等に伴う費用

ひとり親世帯
臨時特別給付金

1944万4千円

1世帯当たり5万円、第2子以降3万円

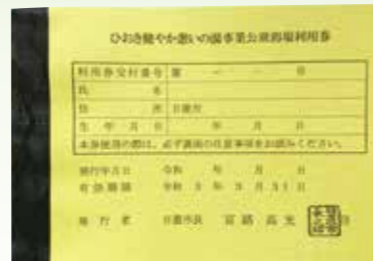
検診時感染症対策事業

124万円

スポットクーラー・
アルコール噴霧スタンド等

ひおき健やか憩いの湯入浴料助成

264万円



購入のための追加助成

衛生環境向上事業

440万円

・学校用手指消毒液 パーテーション等

835万円

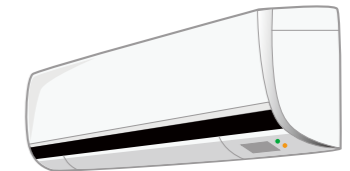
畳表替え・カーペット張り替えや洋式
トイレ改修 他
・東市来総合福祉センター
・日吉老人福祉センター

7682万円



学校用
・洋式トイレ改修 15校
・エアコン設置 6校
・扇風機設置 72教室
・床改修 11校

2177万円



エアコン設置や洋式トイレ改修 他
・中央公民館(日置市・吹上)
・歴史民俗資料館
・吹上公園体育館

◆ 令和2年度 一般会計・特別会計(補正予算)賛否表

(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	賛否表(漆島議員は議長のため、表決には参加しない。)														結果									
		桃北	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(政)	山口(樹)	中村	留盛	橋口	黒田	下御領	山口(初)		西園	門松	坂口	並松	大園	田畑	池満	漆島	
一般会計補正予算(第11号)	18億3784万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
一般会計補正予算(第12号)	7914万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
一般会計補正予算(第13号)	1838万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
特別会計	国民健康保険	1億1165万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	国民宿舎事業	▲1732万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	健康交流館事業	▲334万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	介護保険	14万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
	後期高齢者医療	164万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

主な質疑

問 各小中学校のトイレ洋式化の設置数の基準は何か。

答 学校ごとに、現在の洋便器数を調査し、改修後の児童生徒一人当たりの便器率を算出し、基準とした。

問 県平均の洋便器設置率は42・6%であり、本市は改修後42・4%となり、県平均並みとなる予定である。

問 感染症対策に関する予算措置にトイレの洋式化などの具体的予算活用の指示枠が示されているのか。

答 具体的な指示枠はなく、本市独自による施策である。

問 ひおき憩いの湯事業が追加になった理由はなにか。

答 回数券購入に充てるなど、想定以上に反響がよく追加した。

問 日吉保健センターは、現在どこで維持管理をしているのか。

答 本年度からデイケアセンターが休止しており、建物内の保健センター部分は、市が管理し、その他は、社会福祉協議会が維持管理をしている。

問 給食センターの配送車の所管替えの理由は何か。

答 日吉地域の学校統合により配送車に1台空きが出たため、老朽化した配送車を廃車し、利活用した。

問 ひより親世帯の臨時特別給付金の対象者に入らない人がいるのか。

答 令和2年6月分の児童扶養手当を受給している家庭が対象であるが、所得制限限度額をオーバーする家庭は対象外となる。





一般質問とは

議員が市政運営全般について現状や方針などを問いながら、政策提案を行い見解を求めるものです。

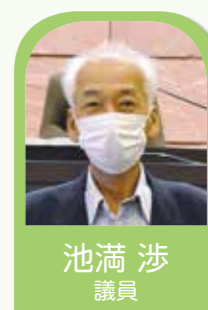


明日を論戦!



より良い市政をめざし、11人が登壇

選挙で選ばれた議員には、市長に質問する権利が全員に毎回与えられています。



池満 渉
議員

質問1 湯之元駅・早期のバリアフリー化を
答弁1 令和6年から7年の整備を予定

問 平成29年完了の東市来駅と併せて、概略設計はできているが、現在の状況は。
答 区画整理事業の進捗状況・国とも財源等を協議中。

問 概略設計の事業額と財源予定は。
答 概略事業費は、1億6700万円。

問 合併特例債を予定。跨線橋の老朽化等による危険性と、日々の利用者の苦勞をどのように認識しているか。
答 階段部分の老朽

問 住民基本台帳の閲覧が可能な公共性のある自治会活動とは。
答 自治会主催の敬

化もあり利用者の不便は認識している。
質問2 希薄化する住民の繋がりを危惧するが
答弁2 自治会との連携を密に進める

問 身近な住民組織の自治会・自治会長との位置づけは。
答 市の政策推進に重要な役割を担う組織であり、まとめ役であると認識。

問 自治会へ提供される異動情報の内容が変わり、活動に不便を感じることも聞か。
答 個人情報保護法・地方公務員法の改正など、個人を特定する情報管理が厳格化され変更した。

問 自治会連協と協力し、研修を実施するなど、課題解決を図りたい。
答 法の施行により、自治会での情報収集も必要である。

老会・自主防災組織の活動・環境美化活動などを公共性のある活動としている。
問 自治会長が住民情報の収集に苦慮しているが、住民側に寄り添った対応はできないか?
答 法の施行により、自治会での情報収集も必要である。

自治会連協と協力し、研修を実施するなど、課題解決を図りたい。



湯之元駅の跨線橋。不自由な階段



大園 貴文
議員

質問1 コミュニティバスの見直しを
答弁1 利便性向上に対応している

問 現在バス利用者からは、乗降がしやすく低床の小型バスで、更にはフリー乗降区間の表記と増設を求められている。
南さつま市で、運行している、つわちやんバスと同様な誰もがわかりやすいバスで、安心・便利に利用できる対策を図ること、免許証を返納しても不安なく生活できる公共交通の改善見直しをすべきと考えるがどうか。

答 本市では、バリ

アプリ化されたバス運行は基本行っていない。
フリー乗降区間については、東市来と吹上地域の一部に導入している。
フリー乗降区間の表記については、今後車内や地域内で周知する。
基幹道路である国道、県道などは交通事情により難しい。
令和3年度次期計画策定時に市民アンケートなどを実施し検討する。

質問2 市でバスを購入し委託運行を
答弁2 制度上運行は可能だが、慎重に検討
問 宮崎では国が推奨する新しい乗り物として、低床の10人乗り小型車を導入。パンフレットに

載っているように狭い道も走れて小回りが利くバスは、観光や過疎地域の移動手段として、又商店街の活性化にも期待が大きい。
運行は、宮崎交通が委託運行を実施している。
本市も今後の計画策定に十分検討すべきでは。
答 今後、市民の意見を踏まえ公共交通会議で協議したい。



低床電動バス



坂口 洋之
議員

質問1 医療的ケア児の把握をすべきでは
答弁1 県として把握を始めている

問 対象者の家族の負担軽減に取り組みべきと考えるが。
答 コーディネーターを養成し、多角的な支援に向けて県や関係機関と協議する。
問 断らない包括的な相談の考えは。
答 複合的なニーズとワンストップ対応を軸に、今後対応を検討する。

問 本市の医療機関、保育所、学校の受け入れ状況はどうか。
答 県の調査では、個別の受け入れ状況は

調査されていない。関係機関と情報を共有し把握する。
問 医療的ケア児の家庭では、どのような点に不自由を感じていると考えるか。
答 県の報告書によると、限定的なサービス、保育所等の受け入れ看護体制、行政への手続き、介護による親の就労が課題と考えられる。
問 今後の障がい者福祉計画で、医療ケア児支援はどのような反映されるのか。
答 県と連携し関係機関の協議の場を設定して進める計画となる。

質問2 本市独自の若者の相談窓口を
答弁2 まずは伴走型支援に取り組み
問 ひきこもり、長

期末就労で悩む若い世代が増加している。本市独自の相談窓口の設置を。
答 包括的な相談体制の中で寄り添う支援から取り組む。
問 岡山県津山市では、若者支援に取り組み、各相談機能に明記した子ども若者支援リストがあるが、本市も検討を。
答 市社会福祉協議会と情報を共有しながら、相談支援に関する社会資源の活用について、今後検討する。



障がいのある方も安心できる社会を



留盛 浩一郎
議員

質問1 プール再編の考えはないか
答弁1 学校以外のプールを含め検討の余地あり

問 地域づくり課所管プールの今後の対応は。

答 防火水槽等の活用方法を継続し、大規模改修は行わない。

問 花田小学校は水泳授業が出来なかったがどうしてか。

答 揚水管の破損があり、水泳授業が出来なかった。

問 プールの実質的な使用期間は、年間を通して約1ヶ月程度と稼働率は非常に低い状況にある。

答 夏に限らず天候に

も左右されない健康交流館、B & G 海洋センターでの水泳授業を行ってはどうか。

答 プール使用は授業や放課後の練習、夏休みの利用等があるが、公的また民間施設の活用を検討する余地はある。

質問2 公用車管理を民間業者に委託する考えはそれぞれどの所管課で管理していくか

問 本市の公用車台数と売却、廃棄について基準があるのか。

答 現在273台で売却、廃棄についての基準はないが、更新の目安は20年、20万kmである。

問 運転日報等で稼働率を分析し、適切な台数と経費削減につなげてはどうか。

答 保有台数も削減

の方向で考えており、稼働率も分析しながら適正な運用に努めていく。

問 車両管理をリース会社に委託する市町村が増えている。本市でも調査研究され、公用車管理を民間委託する考えはないか。

答 経費削減も重視しつつ、市内業者と委託業者との関連性を踏まえ、調査研究していきたい。



市役所にある公用車



橋口 正人
議員

質問1 ゆーぷる吹上の飲用できない水とは
答弁1 調査をしないと分からない水

問 水質基準に適合しているとはどういうことか。

答 水質検査を行い水質基準に適合している。

問 この水を使っていくかは取水して調査をする。

問 市内公共施設の水はわからない水で運営しているのか。

答 ゆーぷる吹上以外の公共施設は水道法に基づいて適合している。

問 22年間調査していない水を使っている

ことは、法的に問題ないのか。

答 法的な問題も含めて詳細に調査を進めている。

問 水道を引いたのはいつか。

答 平成28年3月に引いた。

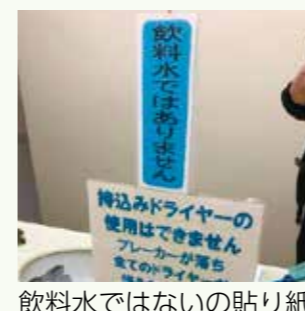
問 平成10年オープン時の井戸はいつ枯れたのか。

答 開設して2年くらいで枯渇に近い状態になった。

問 水道を引くまで食堂は、どの水を使っていたのか。

答 調査中である。

問 管理職の市職員の数から灌漑用水を使っていると聞いているが、灌漑用水の水ではないのか。



飲料水ではないの貼り紙

問 県になぜ呼ばれたのか。

答 ゆーぷる吹上の水の使用について呼ばれた。

問 調査をして報告するように県とは協議した。

問 市長は調査中のゆーぷる吹上について、今後どのように解決するのか。

答 関係機関と調査をして報告する。

◆その他の質問
・PCR検査の助成は
・市、保健所、市医師会との連携は



山口 政夫
議員

質問1 届出避難所の申し込み数及び活用状況は
答弁1 20自治会22施設を登録

問 鹿児島県消防学校は鹿児島県地域防災計画・原子力災害対策編で、オフサイトセンターとなっているが、日置市指定避難所として利用できないか協議したのか。

答 災害時に広域からの応援隊を受け入れる拠点施設となるため、日置市避難所とするのは難しい。

問 届出避難所制度を導入したが、現在の申し込み状況と活用状況は。

答 20自治会22施設

が登録し、7月に1カ所、9月の台風10号時に3カ所開設。

問 ハザードマップはいつまでに市民へ届き、ホームページはいつまでに更新か。

答 ホームページ更新は本年度中に行い、市民へは、令和3年度に配布予定。

問 ハザードマップの浸水域は概ね30年に1回程度の大雨で、1時間雨量56ミリの想定だ。

時間雨量100ミリ程度の雨量時の市役所、消防本部付近の浸水域はどれぐらいか。

答 水防法に基づく荒瀬橋の流域面積を考慮した氾濫解析の時間雨量は、最大値78・8ミリで、市役所、消防署は浸水しない。



迅速な更新が求められるハザードマップ

質問2 3カ所の常備消防施設は築何年か
答弁2 昭和57年建築で38年経過している

問 消防本部消防署施設の移築について検討協議しないか。

答 大規模改修を行いつつ、その後、移築も含め更新を検討していく。



黒田 澄子
議員

質問1 スクールバス等の公平運用を
答弁1 通学の基本は徒歩である

問 統合した小中学校は、スクールバス・タクシーを運行。

教育長は以前、国の基準は小学生の通学距離を4km以内が適当であると答弁。

統合のない学校の児童は4km以上でもスクールタクシーが運用されず不公平で理解できない。

スクールバス等運行の小学校で最短距離は何kmか、また、4km以下でのバス等の利用者は何人か。

答 日吉小1・4km、

湯田小2・2km、永吉小2・3kmで4km以下のバス等の利用者は、日吉小71人、湯田小12人、永吉小2人。

問 統合のない小学校で4km以上の児童は何人か。

答 上市来小が2人、伊集院北小が1人。

問 不審者情報もたびたびあり、安全のために遠距離通学児の保護者が、タクシー下校をさせていると聞く。

統合した小学校では4km以内でバス等の利用者が85人。

統合した学校へのバス等の運用は適当であるが、統合のあるなしでの、この状況が児童に理解されるか疑問である。

統合のない学校で、スクールタクシーが

運用されない根拠は、基本的に通学は徒歩である。

質問2 中学生へのインフル助成をすべき
答弁2 来年度、検討する

問 県内の状況は。

答 鹿屋・阿久根・出水・西之表・垂水・薩摩川内・志布志・曾於の8市と、さつま・長島・東串良・肝付・屋久島・徳之島・天城・伊仙・和泊・知名の10町。

◆その他の質問
・増収対策
・コロナ禍での自殺対策・女性相談体制の強化を



市内を走るスクールバス



山口 初美
議員

質問1 原子力防災避難計画や訓練の今後は

答 UPZでは、予防的に屋内退避を行う

質問2 吹上浜沖洋上風力発電計画の説明会は

答 時期や内容については示されていない

◆その他の質問
・市民歌を簡易に歌いやすく
・南薩地区新クリーンセンターの規模縮小を



川内原発前で再稼働に抗議(令和2年12月)

問 川内原発1号機の特重施設が完成し、検査に合格したとして再稼働された。避難計画は未完成のまま、コロナ禍のもとでは密を避ける必要がある。また、地震と原発事故が重なれば、屋内にとどまることも難しいので、原発を無くすことが一番安全だ。

問 避難計画や訓練の今後の進め方を伺う。

答 事業者は、地元への説明をしっかりとするようにとの県からの意見を踏まえ、説明会を実施したいとの意向を示しているが、時期や開催内容はまだ示されていない。



是枝 みゆき
議員

質問1 児童生徒の問題行動を問う

答 いじめ認知件数は前年度と変化はない

質問2 子ども家庭総合支援拠点設置の考え方は

答 令和4年度の拠点設置を目標としている

問 いじめ認知実態調査の回数と結果は。

答 年5回以上調査を行い、元年度のいじめ認知件数は、小学校75件、中学校73件である。

問 調査後の教育指導の取り組み方は。

答 学校では慎重かつ丁寧な事実確認や指導を行い、解消に向け根強い取り組みを行っている。

問 教育委員会では、いじめ問題に対し、学校への指導や点検をどのように行っているか。

答 調査後の教育指導の取り組み方は、

問 子育て世代包括支援センターの開設により、相談状況はどうなったか。

答 潜在化していた虐待や生活困窮、発達障害など複雑に絡んだ相談が寄せられ、数も増加している。



教育・福祉の充実を



佐多 申至
議員

質問1 財政状況の今後の見通しは

答 厳しい財政状況が予想される

質問2 マタニティボックス事業継続は

答 今後も事業継続は考えていく

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。



マタニティボックス配布事業

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。

問 今後の吹上人工芝サッカー場の、運営維持管理策は。

答 県サッカー協会や地元関係団体等の協力を得て、10月の供用開始以来、当初の予想を上回る利用が図られ、地域活性化の起爆剤としての役割に期待をしている。



戦国武将体験館「よしとし軍議場」がオープン



インターネットで議会を見よう！

皆様インターネット上で議会を視聴ができることをご存じでしょうか。議会当日にLIVE中継、また過去に行われた議会も見ることができます！今回はホームページから議会を見る方法をお伝えします。この機会にぜひ議会中継をご覧ください。

日置市
https://www.city.hioki.kagoshima.jp/



1 市のホームページを検索してお開きください。その中の「くらしの情報」をクリックします！

2 ページの左側にある「日置市議会」をクリックして開きます。

3 右側一番下にある「議会中継」をクリックします。

4 「インターネット映像配信」をクリックします。

5 「議会インターネット中継」をクリックします。

6 見たい議会の日にちを選びます！

7 議員名から検索してみることもできます。



議会は議場に行かなくてもインターネット上で見ることができます！どんな議会が行われているのか、ぜひご覧ください！



まちのきまりが変わりました！

11の条例の改正が行われました。一部を紹介します。

- ◆ 日置市長等の給与と等、日置市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当を一部改正しました。
- ◆ 日置市立日吉小学校付属幼稚園を廃止しました。
- ◆ 病院等の窓口における一部負担金の支払いを無くす制度の対象を、住民税非課税世帯に属する18歳までの子どもに拡充しました。
- ◆ 高山一般住宅、美山一般住宅及び八幡一般住宅を廃止しました。
- ◆ 国民健康保険税において、第1号の7割軽減、第2号の5割軽減、第3号の2割軽減の対象となる所得の基準について、見直しとその整備を行いました。

賛成多数で可決

全会一致で可決

指定管理者決まる

日置市 B&G 東市来海洋センター東市来庭球場及び東市来相撲場

指定管理者となる団体名称：株式会社 日本水泳振興会
指定の期間：令和3年4月1日から令和8年3月31日まで5年間
指定管理料：2780万円(年度)×5年

全会一致で可決



陳情のゆくえ



陳情第7号 安心して学びあえる教育環境のための少人数学級を求める陳情書

賛成2 反対18 不採択

〈提出者〉 新日本婦人の会 伊集院班 帯田美和子氏

- 子どもたちのいのちと健康を守り、成長と発達を保障するため、「20人学級」を展望し、少人数学級を実現すること。そのために国は標準法を改正し、教職員定数改善計画を立てること。

反対討論

学校内のグループ協議などへの影響や、教職員の増員、教室の確保とその維持管理には、現在の財政状況では厳しい。今一度考えるべきであるので反対。

賛成討論

少人数学級を実現することが、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見えない今こそ求められていると考えるので賛成。



新成人の皆さんへ

成人を迎えられた422人の皆さん、御成人おめでとございます。

心よりお喜び申し上げます。

穏やかに流れているように見える日常も、外に目を向けると、少子高齢化をともなう人口減少、押し寄せるDXの波、時代はめまぐるしく変化しています。

そのような中、皆さんには大人としての判断が求められます。

選挙もそうです。

人が人を選ぶ大変重い選択です。

しっかりと考えて1票を投じてください。

辛いことや、困難なことへも毅然と立ち向かう勇気を持ち、諦めないで欲しい。結果が出なくても目を見開き再び立ち上がり、歩き出して欲しいと私たち日置市議会は新成人の皆さんに期待しています。

令和3年 第1回《3月》定例会会期日程(案)

- ◆2月24日(水) 開会
- ◆3月4日(木) 本会議
- ◆3月8日(月)、9日(火)、10日(水) 一般質問
- ◆3月11日(木)、12日(金)、15日(月) 委員会審査
- ◆3月29日(月) 閉会

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。

編集後記

木漏れ日の街の角から、冷たい風が通り抜けていく、冬到来である。

コロナ禍の中、四季折々の行事がことごとく延期・中止になり、それぞれの季節を感じとる時間さえ無かった。

心の中が、暗闇の中、疲弊していたのだろう。

冷たい夜空のキャンパスに色とりどりの綺麗な花が咲く、澄み切った夜空の花火は何時になく美しく映る。

何気ない日常を過ごすことがどれだけ幸せな事か。

感染された方々のお見舞いと共に、医療関係者の方々に尊敬と敬意を送りたい。

人として誹謗・中傷は許されない。

正しい選択が必要だ。

今だから、新しい一歩を踏み出そう。(重留)

〈発行責任者〉 長 漆島 政人

〈編集責任〉 長 重留 健朗

広報編集委員会 委員長 佐多 申至

副委員長 黒田 澄子

委員 橋口 正人

是枝みゆき